

独立行政法人自動車技術総合機構 なにわ事務所 自動車検査官 【技官】平成30年4月入局

略歴

令和3年1月 京都運輸支局(南検査場) 検査整備保安部門

令和4年10月 独立行政法人自動車技術総合機構
近畿検査部管理課 自動車検査官

令和6年10月 独立行政法人自動車技術総合機構
なにわ事務所 自動車検査官



近畿運輸局に入局したきっかけ・理由 は何ですか？

インフラに関わる仕事を希望して就職活動をしている中で、近畿運輸局では自動車をはじめとして鉄道、船舶などの交通インフラから、都市計画などの幅広い分野に携わることができると思い志望しました。また、都道府県をまたぐような規模の大きい業務に携われるかもしれないと思ったことも理由の一つです。



現在はどんな業務に携わっていますか。

自動車の検査をする、いわゆる「車検場」で働いています。ナンバープレートを付けて実際に公道を走っている自動車が、整備不良などによって保安基準不適合状態になっていないか確認したり、これから公道を走る新車が基準に沿ってきちんと作られているかなどを検査したりします。

また、検査場以外の場所へ出張して検査をしたり、外部で啓発活動なども行います。

これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

深夜に行う街頭検査です。不正改造車排除運動の一環として行う深夜街頭検査では、警察の協力のもと公道を走行している車両を停めてその場で検査を行います。検査場では保安基準に適合するよう改善された車両しか見ないため、実際に不正改造車を前にして指摘するのは普段と違った緊張感があり、初めて参加した際はかなり緊張したのを覚えています。



近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

業務と勤務地の多様性です。近畿運輸局の管区は気候も風土も様々で、勤務先によって車両にも特色があります。検査業務以外の分野でも同様に違いがあり、それらの違いがいい刺激になるのではないかと思います。

また、業務についても現場仕事から計画や法整備に関わるものまで様々で、自身の興味のある分野に挑戦する機会もあります。特に法律の立案に関わる業務は国家公務員の醍醐味だと思いますし、大きな事柄に携わる責任感と誇らしさがあるのではないのでしょうか。

はたまた窓口で申請者の方と直に接する仕事では、公務員として国民の皆さんの生活を支える使命感を肌で感じることができます。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

国家公務員というとお堅いイメージがあるかもしれませんが、実際に働いてみると案外普通です。業務内容に興味があるけど自分には難しいんじゃないかと思っている人はぜひチャレンジしてほしいです。

やりたいという原動力があれば大抵のことはできますし、そういうエネルギーのある人は私たちも大歓迎です！知りたいことがあればぜひお気軽に、色々な機会でご質問してください。

そして、試験をする側の職員も普通の人なので、緊張しすぎず普段通りで臨んでください！応援しています！